



監督者会議 資料

1. 競技について

- (1) 本競技会は、(財)日本水泳連盟競泳競技規則に則り実施する。
- (2) 進行は、タイムスケジュール通りに行う。
- (3) 競技は、女子の予選・B決勝をA面、男子の予選・B決勝をB面で行い、決勝はA面で行う。
- (4) 400m自由形および400m個人メドレーは予選と決勝、800m・1500m自由形はタイム決勝(最終組は決勝時に行う)、それ以外の種目は、予選とB決勝・決勝を行う。
- (5) B決勝は、予選申込者25名以上の種目に限って行う。
- (6) B決勝・決勝進出について、予選の結果、上位8名が決勝に、9位から16位の選手がB決勝に出場できる。棄権者が出たときは、次点上位より順次出場権を与える。
- (7) スイムオフは行わない。同記録者2名以上の場合は、抽選を行う。但し、コース順決定の為の抽選は行わない。
- (8) 招集は競技開始20分前から行う。本人確認のため招集には、ADカードを持参すること。
- (9) 予選を棄権する場合は、所定の届出用紙に記入し、予選は当該競技開始1時間前に招集所に届出ること。無断で棄権した場合は、罰金3,000円を徴収する。B決勝・決勝を棄権する場合には、その予選競技終了後1時間以内に棄権料3,000円を添えて提出すること。
- (10) 競技成立後は、折返し監察員の指示によりプール横から退水する。
- (11) 800m・1500m自由形における周回通知は、次のように行う。
 - A面：水中ラップカウンターを使用しコールは行わない。
 - B面：周回板を使用する。周回板は、折返し側の台上中央に提示しコールは行わない。
- (12) 公式計時SEIKOによる計時バックアップについては、次の方法で行う。
 - A面：水中バックアップシステムを使用する。
 - B面：半自動装置を使用する。
- (13) ゴールタッチはタッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (14) 予選は組のみの紹介、B決勝は入場後にコース紹介、決勝は入場時にコース紹介を行う。
- (15) 本大会は、上訴審判団を設置する。

2. 表彰について

- (1) 1～3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。4位～8位に賞状を授与する。
- (2) 賞状の受取りと、IDカードによる記録認定証の発行は、更衣室入口前で行う。
- (3) JOC杯・最優秀選手の表彰を最終日の競技終了後行う。
- (4) 世界新記録樹立者には200万円、最優秀選手には100万円の賞金が贈られる。

3. プールの使用について

- (1) メインプール
 - ・水温は27.5度、水深は2mに設定する。
 - ・練習は競技開始15分前までとする。
 - ・A面は1・2コース、B面は7・8コースを、ダッシュコースとする。
 - ・昼休みの練習は、B決勝・決勝出場者のみ利用できる。
 - ・ダッシュコースの代理人による順番待ちは禁止する。
 - ・公式スタート練習は、午前7時30分～8時45分の間に行う。
- (2) サブプール
 - ・1コース・2コースをダッシュコースとする。(水深が1.3mなので注意すること)
 - ・1日目のみ6コースをペースコースとする。

4. 館の使用について

- (1) 本大会は有料入場のため、朝の開門時のみ2階入口となり、7時30分以降のすべての入退場はレストラン側とする。
- (2) 選手席・付添席は、ダイビングプール側の1～3階の席とダイビング側プールサイドを用意する。導線を守ること。
- (3) プールサイド席は、招待選手とその付添い用の席とする。(一部選手・コーチ席を設ける)
- (4) 「競技会場における商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」を厳守すること。
- (5) ダイビングプール側階段を選手・付添いは利用することが出来る。
- (6) 選手・付添いエリアには、一般は入ることは出来ない。
- (7) ADカードを使用する。ADカードは、館内にいる時は常時首からさげていること。また、入退場に際しては、必ずADカードを提示して係員の指示に従うこと。
- (8) 更衣室のロッカーは、競技終了後は荷物を持ち帰ること。(置き荷物は、忘れ物として扱う。また、競技会終了後、残った忘れ物は処分する。)

日 時	事 項	開門時間	閉門時間
2月25日(金)	公式練習日	11時00分	18時00分
2月26日(土)	1 日 目	7時15分	19時00分
2月27日(日)	2 日 目	7時15分	18時30分

5. 注意事項

- (1) 決勝時・表彰時のビブスゼッケン
- (2) 公式掲示板を、更衣室入口付近に設ける。
- (3) サブプールにリザルトと映像モニターを設置する。
- (4) 全ての競技者は、競技終了後、予選・B決勝・決勝を問わずミックスゾーンを通り退場すること。
- (5) 決勝競技終了後、すべての選手権獲得者に対し、フラッシュインタビューを実施する。
- (6) 選手は、ドリンクステーション(サブプール並びに更衣室入り口)にて、サーバーによるドリンクサービスを受けることができる。(ボトルは、各自持参のこと)
- (7) 盗難防止のための貴重品の保管については各選手の責任において管理すること。

6. その他

- (1) テレビ朝日の放映は、地上波・テレビ朝日 27日(日) GET SPORTSを予定。
- (2) 入場抽選は監督者会議終了後、2日間の抽選を行う。
- (3) スタートリストを販売する。予選200円・決勝100円。
- (4) 競技結果を、SEIKO競泳リザルト速報サービス (<http://swim.seiko.co.jp/>)、日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレーコード・モバイル (<http://j-swim.jp>)」にて確認することができる。
- (5) 大会役員・競技役員はウイルス ブロッカー(除菌)をADカードの中に携帯する。

以上